

2020年12月7日

職員の新型コロナウイルス感染について（第二報）

12月5日（土）に済生会京都府病院の職員1名の新型コロナウイルス陽性が判明した件について、下記のとおりお知らせします。

1. 感染者の情報

病棟勤務の看護職員1名

陽性結果判明日：12月5日（土）

2. 接触者への対応

【患者さん】

濃厚接触者1名と当該職員と接触のあった患者さんのPCR検査の結果は**全て陰性**（12/5確認）

【職員】

濃厚接触者0名

当該職員と接触のあった職員のPCR検査の結果は**全て陰性**（12/6確認）

3. 病院の対応および感染防止対策

- ・ 当該病棟への新規入院の受け入れを12月7日（月）より再開します。
- ・ 入院診療、外来診療、救急診療、健診は従来通りです。
- ・ 当院では職員のマスク着用・手指消毒など、感染防止対策を徹底し診療とケアにあたっていますが、引き続き感染防止対策を徹底します。
- ・ **本件を含み、現在まで当院での院内感染はありません。**

このたびは患者さんやご家族、また関係各位の皆さまにはご心配をおかけし、誠に申し訳ございません。職員一同、感染防止対策により一層努めてまいりますので、ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

済生会京都府病院
院長 吉田憲正